

## 激辛で地域の飲食店を活性化

# きょうとげきからしょうてんがい 京都激辛商店街

(京都府向日市)

### 注目ポイント！

○地域の飲食店約30店舗が仮想の商店街を設立して激辛メニューを作成



ユニークなPR活動との相乗効果で、短期間に認知度アップ

### ◇地域の概況

- ・京都府向日市は西日本で一番小さな市。交通機関も集中して、東西約1.2kmの間に東海道本線・東海道新幹線・阪急電車・名神高速自動車道路・国道171号線が通り、JRのマンモス操車場・向日町運転所もある。交通アクセスが良く、大阪、京都の中心部にも約30分程度で移動できる。
- ・向日市の西部に丘陵が南北に細長く横たわり、丘陵の竹林からは多くのタケノコが産出され、京野菜などの産地としても知られる。
- ・平安京が遷都される以前10年間のみ長岡京という都が置かれていた。



向日市の市街地

### ◇中心となる組織とリーダー等

京都激辛商店街  
事務長：磯野 勝氏  
(元 向日市商工会 青年部長)



### 問い合わせ先

○京都激辛商店街  
Tel : 075-921-3567  
<http://www.kyoto-gekikara.com/>

### ◇事業開始のきっかけや課題等

- ・交通が便利であるため京都や大阪の飲食店に地元客が流出し、地元の飲食店などは集客に苦労していた。
- ・インパクトがあり元気が出るイメージの食でまちおこしを決意。



会議の様子

### ◇取組内容

- 【有志のみで連携】
  - ・激辛メニューを提供すること、**設立趣旨に賛同することのみを入会条件**とし賛同してくれた仲間とともに会を結成。
  - やる気のある人同士で取り組みを始め、成功体験をつくることで周りの人々を巻き込んでいった。



積極的な地域の産業との連携

- 【商品の充実】
  - ・定番のカレー、麺等はもちろん、和菓子・スイーツなど、常識を覆すメニューを約40店が250種類以上を用意。

- 【産業間の連携促進】
  - ・近畿中四国ペプシコーラ販売(株)や、都タクシー(株)、向日消防署、京都向日町競輪場、JリーグやBJリーグなどと積極的に連携し、商店街をPRする。
  - ・市内でギネス認定された世界で一番辛い唐辛子『ブートジョロキア』の生産を開始する。通常の出荷価格より高く販売できるメリットがあり、向日市産のジョロキアを地産地消することで農商連携で街のイメージもアップ。



カラッキーを使った加盟店募集ツール

### ◇取組の成果

- ・第1回激辛グルメ日本一決定戦『KARA-1グランプリ』を平成24年3月に開催。
  - 8都府県から約50店が参加。約2万人が来場。
- ・第2回激辛グルメ日本一決定戦は5万人の来場。海外、他府県からの観光客が増加。今後近い将来他地域で持ち回りで開催できるようにする。



KARA-1グランプリの様子